

# のだネット通信



**中核地域生活支援センター のだネット**（千葉県委託事業・野田健康福祉圏域）  
TEL 04-7127-5366 / FAX 04-7127-5367  
〒270-0235 野田市尾崎840-32 / E-mail noda-net.kusunoki@nifty.com  
<http://homepage2.nifty.com/noda-net/>

## コーディネーター便り 「ご卒業おめでとう！！」



今年も卒業シーズンを迎える頃となりました。1月、2月には千葉県立特別支援学校の高等部の卒業生の「移行支援ケース会議」が開催されます。卒業後の支援についてアドバイス等を、参加した行政、障害者就業支援・生活支援センター は一とふる、サポートセンター沼南、中核センター・のだネットの職員がしています。

流山高等学園の野田市の卒業生は6名、多くが物流関係等の企業に就職し、市外へ通勤します。

野田特別支援学校の卒業生は18名。二日間に渡って支援会議が開催されました。

こだま学園の時から顔見知りのAさん、市内の社会福祉法人の作業所に通います。

Bさんは就労継続支援B型の事業所に決まりました。Cさんは指定多機能型事業所で軽作業を中心とした活動をします。学区の普通級から特別支援学校の高等部に進学したDさんとEさんは、社会福祉法人の生活介護事業所に決まりました。就労継続A型に決まったFさんは一日4時間の就労に従事します。就職したGさんはスーパーやホームセンターでの実習を重ね就職が決まり、自転車通勤をします。将来は車の免許を取りたい夢を抱いています。物流関係に就職が決まったHさんの休日は、土日ではなく平日です。友達と休みが合うかな？と悩みもあります。

高等部の受験時に療育手帳を取得し、自分の障がいをなかなか受け入れられないまま卒業を迎えた生徒から、手帳を持つてのメリットはなんですか？と質問がありました。

まめバス・携帯電話・航空運賃・鉄道運賃・バス運賃・タクシー料金の割引がある。確実に受給できるとは言えないが、20才で障害者基礎年金を申請できる。参加した支援機関に相談すれば、年金申請に必要な診断書・申立書のアドバイスをしますと答えました。働いても給料が少ないと嘆かないで仕事を頑張りたい。グループホームに入りたいのにお金が足りないとガッカリしないで欲しい。20才になったら、年金を申請してみよう、受給できれば自立した生活に一步踏み出せるかもしれない。親が働けなくなったら、亡くなったらの心配が少しは解消できるでしょう。

特別支援学校の手厚い支援から、地域での生活は様々な機関が連携しての支援になりますが、迷ったり、困った時には相談して下さい。

余暇には「青年学級わたぼうし」の活動への参加をお勧めします。これからの長い道のり、夢に向かって進みましょう。

（記：金城）

## 発達障がいに関する研修会 報告

今年度は9月と11月に「発達障がい者サポーター研修会」を開催し、2月12日(金)にも「強度行動障がいのある方への支援」～入所支援への研修からみえてきたこと～というテーマで発達障がい研修会を開催しました。講師はすべて千葉県発達障害者支援センターCASの副センター長 田熊 立氏にお願いいたしました。

田熊先生はいつもわかりやすく講義して下さるので好評なので、来年度も引き続きこのような研修会が開催できればと考えています。



## こころネット・ハートゆう 講演会

### 「悩みながら豊かに生きるために！パート3」 報告

平成27年11月28日(土)野田市総合福祉会館3階第3会議室にて「心の病を抱えながら、地域での暮らし方いろいろ...」をテーマにシンポジウムを開催しました。

前半は、グループホームで暮らしている方、一人でアパートで暮らしている方、家族と一緒に暮らしている方...それぞれの方々の発表があり暮らしぶりや心情が伺い知れました。

後半は発表者の方々をそれぞれのブースで囲んで質疑応答の時間を設けました。具体的な話やその時の気持ちなどを保護者の方が熱心に行っている姿が印象的でした。



(記:五十嵐)

## 千葉県高次脳機能障害支援普及事業 研修会報告

### 高次脳機能障害への支援の流れ～地域資源を活かして～

平成28年1月31日(日)野田病院にて研修会が開催されました。「脳の働きについて」を旭神経内科リハビリテーション病院の溝渕恵子氏より講義頂き、事例発表を在宅への流れについて同病院の橘緑氏より、就労の流れを千葉県千葉リハビリテーションセンターの森戸崇行氏よりお話頂きました。野田病院の方からは「外出リハビリ」の実際についてお話があり、復職までの体験談を当事者と千葉県職業センターの方でお話いただきました。

## ゆったりカフェのお知らせ

障がいの種別は問わず、ふらっと遊びに来れる場を企画しました♪申込は不要です。

### 【最近の活動】

□11月8日(日) バトミントン

勤労青少年ホールの体育館で開催しました。希望者で勝ち抜き戦も行ったりして楽しみました。いい汗をかいたという感想が多かったです。

□12月13日(日) クリスマス会

中央公民館調理実習室にてケーキをデコレーションしたりビンゴゲームをして楽しみました。ビンゴの景品は日用品を中心に準備しましたが不評で景品選びに苦慮していました。人気なのは100キロカロリーのレトルト食品でした。来年は食品関係の景品にしようと心に誓いました。

□1月10日(日) 新年会

クリスマス会と同じ会場で福笑いとしごろくを用意しましたが、参加人数が多くて3つのグループに分かれて班ごとにしごろくや福笑いを行ないました。後半は全体でお茶を飲みながらお話をしました。

終了後、有志で愛宕神社に初もうでに行きました。時間が遅かったせいか、おみくじが出来なかったのが残念でした！！

2月7日(日) 公民館まつりを楽しむ会

中央公民館の公民館まつりは「日頃のサークル活動の発表の場」でした。手作りの品々には感心させられました。「太極の会」での健康体術体験は気持ちよかったです。

### 【今後の予定】

3月6日(日)は中央公民館調理実習室で「ひなまつりケーキ」を作る予定です。是非ご参加下さい。

(問い合わせはのだネットまで)

### 作者からのコメント

筆文字を始めたきっかけは、昨年、両親の『金婚式』に感謝の気持ちをこめて作品をプレゼントしようと思ったことでした。

その後もワクワクしながら心にひびく言葉を書くようになり、デイケアバザーでポストカードを作ったり、美術展に出品したりしています。

お陰様で『心の美術展』では表彰状を頂きました。両親もとても喜んでくれました。

これからもライフワークとして続けていきたいです！

(ペンネーム)桜美咲



### 趣味の部屋



自分の作品を見てもらいたいと言う方！作品はいつでも受け付けていますのでのだネットまでご連絡下さい！

(担当 五十嵐)

## お知らせ

### □こころの作品展開催

日 時:平成28年3月10日(木)~11日(金)10:00~14:30

会 場:野田市北コミュニティーセンター1階 喫茶「四つ葉のクローバー」内

展示内容:絵、詩、俳句、手作り品等

入場は無料ですが是非喫茶をご利用ください!コーヒーはおかわりが1杯無料ですよ♪

お問合せ先:社会福祉法人いちいの会

相談支援センター いちいの木

TEL:04-7138-6003/FAX:04-7138-6004

### □障がい者差別解消法ってな~に?

日時:平成28年3月12日(土) 10:00~

場所:ウエルネス柏 4階研修室 (住所) 柏市柏下65-1

無料:定員100名 事前申し込みが必要

講師:又村 あおい 氏

全国手をつなぐ育成会の政策研究開発センター委員



申込先:柏市障害者相談支援室(小原) Fax 04-7167-0294

### □心のふれあいフェスティバル 見たいな あなたの笑顔 見せたい 私の笑顔

日 時:平成28年5月11日(水) 10:25~14:30

会 場:千葉市中央公園 千葉市文化センター

内 容:作品展、青空パフォーマンス、バザー(中央公園)

演芸大会、こころのよろず相談(文化センター)

お問い合わせ先:心のふれあいフェスティバル事務局(千葉県精神保健福祉センター内)

TEL:043-263-3891

※天災などの不測の事態により、急遽中止する場合は千葉県精神保健福祉センターのホームページ<http://www.pref.chiba.lg.jp/cmhc>及びNPO法人千葉県精神保健福祉協議会のホームページ<http://chiseikyo.mdn.ne.jp>にその旨掲載しますのでご確認ください。

編集後記 インフルエンザが流行っていますので手洗いうがいを心がけましょう

(記:五十嵐)













